

「経営改善計画等のモデル事業の研究に関する調査報告書」について

本報告書は、中小企業の経営指導・経営診断等の専門的知識を有する者（中小企業診断士）で組織された「経営改善計画等のモデル事業の研究」に関する調査研究委員が、酒類小売業者の経営の改善等に関する緊急措置法に基づき経営改善計画を共同提出した酒類業組合のもとに赴き、経営改善計画事業の進め方等を指導した結果を取りまとめたものです。

本報告書は、平成 17 年 1 月から平成 18 年 3 月にかけて実施されたものであり、各事例等の記載内容は調査時点のものです。

なお、本報告書は調査研究委員により執筆されたものであり、国税庁の見解を示すものではありません。

国税庁課税部酒税課

経営改善計画等のモデル事業の研究に関する調査

報告書

(平成 17 年 1 月～平成 18 年 3 月実施分)

株式会社TBC

「経営改善計画等のモデル事業の研究」に関する
調査研究委員名簿

委員長	杉本 收	(中小企業診断士)
副委員長	木下 安司	(中小企業診断士)
副委員長	伊藤 嘉基	(中小企業診断士)
委員	伊津田 崇	(中小企業診断士)
同	老川 多加子	(中小企業診断士)
同	国分 三記久	(中小企業診断士)
同	佐川 博樹	(中小企業診断士)
同	笹山 喜市	(中小企業診断士)
同	竹山 芳絵	(中小企業診断士)
同	田中 秀一	(中小企業診断士)
同	豊田 信	(中小企業診断士)
同	豊倉 一真	(中小企業診断士)
同	中村 正士	(中小企業診断士)
同	松井 正明	(中小企業診断士)
同	油井 文江	(中小企業診断士)
同	渡邊 綾子	(中小企業診断士)

目 次

第1章 モデル事業の研究・サポート報告

第1節 中小酒類小売業者連鎖化の必要性とモデル事業の事業目標 及び効果測定手法	1
1. 中小酒類小売業者共同化・連鎖化の必要性	1
(1) 中小酒類小売業者を取り巻く環境変化	1
(2) 共同化の内容	1
(3) 共同化の3つのタイプ	2
2. 共同化の位置づけとモデル事業の事業目標	5
(1) 共同化の必要性	5
(2) 共同化の狙い並びにモデル事業の事業目標	6
3. モデル事業の効果測定手法	10
(1) 共同事業の効果	10
(2) 共同事業の問題点	10
(3) モデル事業の効果測定手法	12
(4) 共同事業推進のチェックポイント	13
第2節 各モデル事業の研究・サポート報告	15
第1項 PB商品で共同購買事業の活性化を図る A 酒販協同組合	16
第2項 大きな共同購買組織の確立で競争力を高める B 酒販協同組合連合会	21
第3項 PBの再活性化により組合員の結束を図る C 小売酒販組合	26
第4項 組合ビジョン策定により求心力向上を図る D 酒販協同組合	31
第5項 PB商品開発で若手組合員のやる気を引き出す E 酒販協同組合	37

第2章 モデル事業推進に向けて

第1節 共通する問題点と解決方法	43
1. 共通する問題点	43
2. 解決方法（提言）	47
第2節 共同化と連鎖化のための留意点	53
1. 視点を変える	53
2. 事例に学ぶ留意点	54
3. 共同化や連鎖化を成功させるために必要な留意点	54
第3節 共同化や連鎖化に取り組む方々へ送るエール	73
1. 自分のため、そして皆のため	73
2. 参加者の得意技を伸ばす	73
3. 固定観念を捨てる	74
4. すべては自らが源	74